

令和元年度廃棄物減量等推進員施設見学会を開催

使用済みトレーの選別工程を見学して、ごみ分別意識がUP！



廃棄物減量等推進員の皆さま（（株）エフピコ西宮選別センター）

令和元年11月29日（金）、兵庫県西宮市の（株）エフピコ西宮選別センターにおいて、廃棄物減量等推進員の生野区・東成区の区代表および連合代表を対象にした施設見学会を開催しました。

見学会に際して西川課長代理から「今年大阪市ではG20が開催され、海洋プラスチックごみの問題が議題に上がるなど、プラスチックごみの適切な分別、削減が早急に取り組むべき課題となっている。普段の生活の中で環境のために私たちに何ができるのかを本日の施設見学会を通して知識を深め、今後の推進員活動に役立ててくださいますようお願い致します」とあいさつしました。

施設見学会では、（株）エフピコ西宮選別センターの新矢さんから事業概要ならびに施設の説明を受けました。（株）エフピコ西宮選別センターでは、関西一円のスーパーマーケットから回収されてくる透明容器を近赤外線によって素材ごとに識別・分類しています。また回収された発泡スチロール製のトレーは、作業員の手作業で再生できないトレーを取り除き



エフピコの新矢さんから説明を受ける推進員の皆さま

白色トレイと色・柄つきトレイに選別しています。実際に各工程を見学して、リサイクルに適さないものがたくさん混ざっていることに驚くとともに、改めて適切な分別の必要性が実感できました。工程見学のあと、廃棄物減量等推進員の皆さまからは、様々な質問や意見が出され、非常に有意義な見学会となりました。

エフピコの豆知識

- ・「トレーからトレーへ」 循環型リサイクルを世界で初めてスタート
- ・リサイクルによって30%のCO₂低減
- ・エフピコ製品には「エフピコ」マークを刻印

東桃谷女性会の学習会でごみの分別カードゲームを開催



分別説明をお手伝いいただいた山本連合代表

スプレー缶と蛍光灯管の排出方法について知らない方がまだまだ多いようでした。参加者全員に容器包装プラスチックの分別率アップへのさらなるご協力をお願いし、説明会を終了しました。参加された女性会の方からは「とても勉強になりました」との声をいただき、有意義な女性学習会となりました。

生野区地域女性団体協議会東桃谷女性の松田副会長から、女性学習会の1コマとしてごみの分別説明会開催の依頼がありました。東桃谷連合廃棄物減量等推進員の山本連合代表にもお手伝いいただき、3グループに分かれてごみの分別カードゲームにチャレンジしていただきました。

はじめに大阪市では収集できないごみの説明をおこなった後、粗大ごみ、資源ごみ、容器包装プラスチック、古紙・衣類、普通ごみの順にごみの実物を適宜使いながら答え合わせを行いました。



ごみ分別カードゲーム

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

